

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書

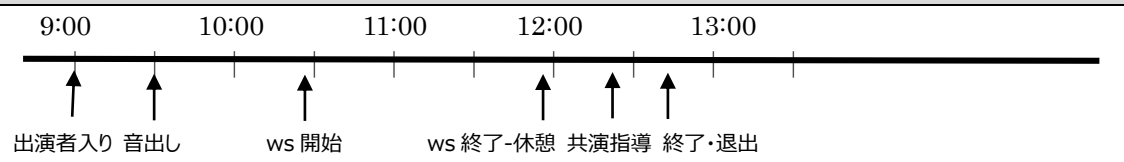
制作団体名	公益社団法人 大阪交響楽団
公演団体名	大阪交響楽団

内容

オーケストラの楽器の中から代表して、木管・金管・弦楽器の各セクションから各1名、計3名+ピアニスト1名+スタッフ1～2名がまいります。

- ① 全校児童・生徒対象に、2時限（45分×2時限＝約100分）の枠内で、ミニコンサートと、木管・金管・弦・打楽器の楽器についてのお話をします。（実質内容60分～70分）
（各楽器の発達してきた歴史や、楽器のしくみや、音の出し方などを説明し、実際に音を出す体験をします。）
- ② 共演コーナーで共演する曲目（リコーダーや、金管バンド・合唱・吹奏楽等）の事前共演指導（レッスン）を行います。（実質内容 編成により20分～100分）

タイムスケジュール（標準）



派遣者数

合計 6名
指導者4名（オーケストラメンバー、木管・金管・弦楽器より各1名とピアニスト1名）/
スタッフ2名

学校における事前指導

特に必要はありません。

開催1週間前までに、児童・生徒に配布していただく資料（A4サイズ2枚）の原稿を、お送りします。

共演がある学校は、共演曲の練習をしておいてください。

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

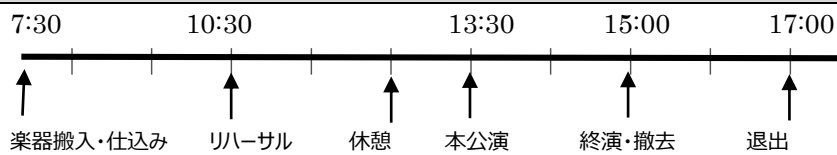
本公演実施計画書

制作団体名	公益社団法人 大阪交響楽団
公演団体名	大阪交響楽団

演目
【オープニング】 ジョン・ウィリアムズ 映画「スターウォーズ」から“メインテーマ”（5分）
【オーケストラ解剖】 なかむら たかし 大阪交響楽団オリジナル楽器紹介“オーケストラの仲間たち”（25分） 【白鳥に変えられたお姫様の物語】 チャイコフスキー バレエ音楽「白鳥の湖」より 情景/4 羽の白鳥/チャルダッシュなどからナレーションつき（30分）
【オーケストラと共演しよう】（①～⑤の中から共演曲1曲を選択）（8分）
① 杉本 竜一 ピリブ（小学校向け） ソプラノ・リコーダー/器楽合奏/金管バンド/吹奏楽/ 全校生で斉唱/2部合唱
② スーザ 行進曲「星条旗よ永遠なれ」（吹奏楽の調） 金管バンド（小学校）/吹奏楽（中学校）
③ スーザ 行進曲「ワシントンポスト」（吹奏楽の調） 金管バンド（小学校）/吹奏楽（中学校）
④ 佐藤 眞 オラトリオ「土の歌」より“大地讃頌”（中学校向け） 合唱共演
⑤ 八木澤 教司 あすという日が 合唱共演
アンコール① J.シュトラウスⅡ ラデツキー行進曲（5分）
アンコール② 【校歌を一緒に歌おう！】校歌

派遣者数
合計75名 （指揮者1名 / 司会者1名 / オーケストラ64名 / スタッフ9名）

タイムスケジュール（標準）



実施校への協力依頼人員

特にありません。

演目解説

大阪交響楽団オリジナル楽器紹介・・・フルートから始まり木管楽器、金管楽器、弦楽器、打楽器と、オーケストラで使用している楽器を、クラシックの名曲にのせて紹介していく、大阪交響楽団オリジナルの楽器紹介曲です。キーワードは“4”。オーケストラはすべて“4”で成り立っています。木管・金管・弦楽器・打楽器の4セクション、フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴットの木管の4つの楽器、ソプラノ・アルト・テノール・バスの4声部、ヴァイオリンなどの弦楽器は4本の弦がはってあります。それらの説明をナレーションにのせ、それぞれ楽器の特徴がよくわかる曲を演奏していきます。（大阪交響楽団オリジナル曲です）

白鳥に変えられたお姫様の物語（チャイコフスキー バレエ音楽「白鳥の湖」より）・・・

今回のプログラムのメインは、チャイコフスキー 3大バレエのひとつである「白鳥の湖」を題材に取り上げました。バレエ公演の場合、本来オーケストラは、劇場のピットに入り舞台上にはセットが生まれ100名を越すバレエダンサーが壮大な踊りを繰り広げますが、音楽としても名曲ぞろいのこの曲の中からピックアップしオーケストラの醍醐味をあげさせていただきます。

吹奏楽・金管バンド・リコーダー・合唱などの共演・・・児童・生徒との共演を通して、より身近な演奏と鑑賞の体験をすることを目指します。吹奏楽の編成は学校によってさまざまですが、当団オリジナルで共演用にオーケストラ部分をアレンジしました。本来オーケストラにはない、サクソフォーンやユーフォニアムなどの吹奏楽楽器も含め、吹奏楽部生徒全員で共演できる楽しみを共有します。ほか、器楽合奏（アコーディオンなど）や鼓笛隊、金管バンド、リコーダー、合唱など、希望の共演形態と曲目は①～⑤の中から選択できます。

校歌・・・ピアノ伴奏の楽譜からオーケストラ伴奏にアレンジし、合唱部や全生徒と一緒に合唱共演します。また、金管バンドや吹奏楽と共演できるようなアレンジも可能です。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

- ※ 4羽の白鳥では、希望する児童・生徒2～3名によりオーケストラを指揮する指揮者体験コーナーを実施します。
- ※ ラデツキー行進曲では指揮にあわせて全員で手拍子を。手拍子を大きくしたり小さくしたり、音楽に合わせて変化します。
- ※ 吹奏楽部との共演が可能。共演できる楽器は吹奏楽部の楽器全員です。曲は1曲選択
- ※ 小学校では、校歌で金管バンドや器楽部、ソプラノコーダーや吹奏楽など学校の形態に応じた形での共演が可能です。
- ※ アンコールに校歌を全生徒一緒に歌います。合同開催校がある場合、複数の校歌のメドレーも可能です。
- ※ 地域のオリジナル共通教材(市歌・町歌)などがあれば、複数開催校と一緒に歌うこともできます。

児童生徒とのふれあい

- ※ 器楽合奏・吹奏楽、合唱などの共演を通じて、普段接する機会のない、本物のオーケストラとのふれあいを積極的に体験していただきます。